

残酷ドラゴン 血斗竜門の宿 (1967)

龍門客棧
DRAGON INN

メディア 映画
ジャンル アクション 歴史劇
製作国 台湾
色彩 Color
時間 111分
初公開日 1974/09/07
映倫 G
リバイバル 1974/09 [松竹=富士]
2017/01/28 [松竹メディア事業部] (デジタル修復版)

【解説】

武侠映画の名匠・キン・フー（胡金銓）が台湾で撮り、東南アジア全域で記録破りのヒット、この種の剣劇製作の大ブームを興した快作。お話は例のごとく明朝時代の政変を背景にした善と悪の対決で、龍門閣なる辺境の宿に吹き溜まる悪党連中がゲリラとなって旧守派側に着くのを、善玉たちが阻止するといった内容。傑出した個人の活躍を描くのではなく、あくまで集団抗争劇的に展開するのが、日本の工藤栄一監督の作品にも通じ（限定状況に多勢の相手を追い込んでやっつけるのも似ている）、その雰囲気は黒澤の西部劇風時代劇の設定で岡本喜八監督が、大映活劇のケレン味を取り入れて、大いに本領を發揮したらこうなるーといった感じだ。ともかくテンポがよく、飛び道具も多彩。監督自身が考案したワイヤー・ワーク（彼はこの方法をその後ずっと使わずにいたが、影響を受けたツイ・ハークが大々的に復活させた）の飛翔アクションも見応え充分だ。あれよあれよのうちに終わってしまう、これぞ娯楽映画である。68年に日本で初公開。カンフー・ブームの中、74年にリバイバルされ、95年の東京国際映画祭で回顧上映された。

【クレジット】

監督 キン・フー King Hu
脚本 キン・フー King Hu
撮影 ファ・フィン
音楽 チョウ・ランピン
出演 シャンカン・リンフォン Shang Kuan Ling Fung
パイ・イン
ティエン・ポン Tien Peng
シー・チュン Shih Chun
シュー・フォン Hsu Feng
ミャオ・ティエン Miao Tien
シット・ホン Sit Hon